

滝沢古墳及び吉岡町文化財センターへのアクセスマップ



（お問い合わせ先）

吉岡町文化財センター（文化財事務所）

〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町南下1322-12

電話 0279-54-9443

（月曜日休館・月曜日が祝日の場合は翌日が振替休館）

（展示室の見学は午前9時から午後4時まで）

●現在、古墳の石室は安全管理のため、石室内への立ち入りを制限しています。

（令和5年3月）

たきざわこふん 滝沢古墳

所在地：群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田560番地
役場敷地内（コミュニティーセンター南）



滝沢古墳は下野田の滝沢川右岸にあったが、関越自動車道の建設により路線内に入るため、昭和58年に発掘調査を実施し、昭和59年に吉岡町役場の敷地内（コミュニティーセンター南側）に移転復元した。

直径約12m、高さ約2mの円墳で、石室は自然石乱石積の横穴式両袖型石室である。石室の大きさは幅約1.8m、奥行約2.7mで、側壁の下半部には浮石質角閃石安山岩、上半部には硬質安山岩を配する。羨道と玄室の境には截石の玄門がある。石室の形状から、築造は七世紀中頃と推定される。

羨道



玄室 (奥壁)



玄門



せきしつてんかいず
石室展開図

